

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 産業人材育成課
担当名: 委託訓練・連携推進担当
内線: 4607

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B61	大学生インターンシップ推進事業	一般会計	労働費	労政費	労政総務費	キャリア教育促進事業費
事業期間	平成22年度～ 根拠法令	宣言項目	08	稼ぐ力の向上		
		分野施策	040834	産業人材の確保・育成		

1 事業の概要

本格的な就職活動を始める前の大学生を対象に、企業での実習等を通じて職業意識を高め、県内企業に対する理解を深めるため、インターンシップを実施する。

また、個々の企業の具体的な課題の解決を図るため、企業、学生、大学の連携による長期インターンシップを実施する。

- (1) 一般型インターンシップ事業 △6千円
- (2) 課題解決型インターンシップ事業 △1,135千円

事務経費の節減により生じた執行残の減

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.4人=13,300千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア 一般型インターンシップ推進事業
インターネットを活用して、学生と県内企業をマッチングし、1～2週間程度の短期インターンシップを実施する。
- イ 課題解決型インターンシップ推進事業
県内企業の具体的な課題の解決に向けて、大学研究室のサポートの下に学生と県内企業が共同して調査・研究・開発等を行う長期（3～6か月程度）インターンシップを実施する。

(2) 事業計画

- ア 一般型インターンシップ推進事業
県内企業への受入依頼（4～5月）、学生募集・受付（6月～）参加学生の選考・マッチング支援（6月～）
インターネット実施（7～3月）
- イ 課題解決型インターンシップ推進事業
企業課題の公募（6月）、課題解決策の検討、指導教官・参加学生の選定等（7～9月）、
インターネット実施（10～3月）

(3) 事業効果

学生の目を県内企業へ向かわせ入職促進につなげるとともに、学生の就業意識を向上させる。
県内中小企業の課題解決、学生の問題解決能力向上、大学と県内企業のネットワーク形成

(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

- ア 民間活力
県内民間企業のインターンシップ受け入れに関する協力

(5) 補正予算の概要

事務経費の節減により生じた執行残の減額

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
		繰入金						
決定額	△1,141	△1,141					0	26,890
現計額	28,031	28,031					0	